

日曜・祝日のガソリンスタンド全面休業開始  
六実支所開所  
江戸川花火大会15年ぶりに復活

55年 松戸～三郷有料道路が開通  
大平正芳首相が急逝  
東部スポーツパークの体育館とプール完成  
馬橋支所開所  
勤労会館完成  
米大統領にレーガン氏当選  
婦人会館完成

56年 県下初の障害者福祉都市の指定を受ける  
東部クリーンセンター完成  
資源リサイクルセンター完成  
常用漢字表発表  
生きがい福祉センター完成  
市民劇場完成  
新松戸支所完成  
福井謙一氏ノーベル化学賞を受賞

57年 500円硬貨発行  
第1回松戸マラソンを開催  
北千葉導水路事業の坂川放水路通水  
松戸駅西口ショッピングモールの工事完了  
東北新幹線開業  
矢切支所開所  
上越新幹線開業  
中曽根内閣成立

58年 消防局新庁舎が完成  
市内全小中学校に視聴覚機器（VTR装置）を配置  
日本海中部地震（マグニチュード7.7）発生  
金融機関の第2土曜日休業が始まる  
市役所の窓口業務がオンライン化  
三宅島の雄山噴火

59年 第3次総合5か年計画スタート  
自転車放置防止条例を施行  
1万円・5千円・1000円の新札発行  
小金原体育館開館

60年 松戸東警察署が開署  
東部消防署開署  
松戸市教育構想審議会が発足  
電々公社・専売公社が民営化  
中央ゲートボール場完成  
日航ジャンボ機墜落で520人死亡  
厚生省からヘルスパイオニアタウンの指定を受ける

婦人問題懇話会が発足  
松戸駅西口地下駐車場が完成

61年 男女雇用機会均等法施行  
ソ連チェルノブイリ原発事故発生  
松戸駅西口デッキ完成  
夜間急病救急医療システムスタート  
松戸駅構内の東西自由通路が完成  
常盤平体育館完成  
伊豆大島の三原山噴火

62年 国鉄が民営化  
松戸市消費生活センターオープン  
デイサービスセンター「松寿園」オープン  
県立西部図書館が開館  
北小金駅南口再開発事業が決定  
竹下内閣成立  
利根川進氏ノーベル医学・生理学賞受賞

63年 市営白井聖地公園が第1回公募  
日暮クリーンセンターオープン  
青函トンネル開通（青函連絡船廃止）  
瀬戸大橋開通  
県旅券事務所東葛飾分室が松戸駅西口にオープン  
稔台市民センター別館と自転車駐車場完成  
広報まつど「市制施行45周年特集号」発行  
坂川が建設省の「ふるさとの川モデル事業」河川に指定される  
地下鉄8・11号線早期実現100万人署名運動展開  
第4次総合5か年計画がまとまる  
八柱市民センター（市内で16番目）オープン  
厚生省から訪問看護在宅ケア総合推進モデル事業の指定を受ける  
市の人口が45万人を突破  
すぐやる課の延べ処理件数が6万件を突破  
消費税導入決定

64年 天皇陛下崩御（1/7）  
新元号「平成」施行（1/8）

平成元年 金融機関などが完全週休2日制となる  
国の機関が第2・第4土曜休日となる  
故陛下の大喪の礼（2/24）が行われる  
格技場が全中学校に整備される  
国保松戸市立病院別館完成  
消防訓練センターが八ヶ崎に完成  
松戸駅東西自由通路に松戸駅市民ギャラリー完成

- 小金支所・小金消防署の合同庁舎が完成  
名神高速道路全線開通  
県立松戸高校が矢切から中和倉に移る  
朝永振一郎氏ノーベル物理学賞受賞
- 41年 消防西口分署が完成  
中央公園内に市当初のテニスコート  
日本の人口が1億人を突破
- 42年 国保松戸市立病院が小山から上本郷へ移転  
消防本部と中央消防署の合同庁舎完成
- 43年 米原子力空母エンタープライズ佐世保に入港  
霞が関ビル完成  
川端康成氏ノーベル文学賞受賞  
郵便番号制度開始  
ハヶ崎に公設総合卸売市場を開設  
3億円強奪事件発生
- 44年 第9代市長に松本清氏就任  
東大紛争激化、入試中止決定  
松戸警察署が宮前町から小根本に移転  
東名高速道路全線開通  
日曜当番医制度発足  
小金原団地入居開始  
松戸税務署が小根本に移転  
アポロ11号による人類初の月面踏査  
五香消防署が開署  
市内初のデパート開店  
すぐやる課誕生
- 46年 万国博覧会大阪で開催  
養護老人ホーム「松風荘」開所  
市役所新館完成  
光化学スモッグ公害起こる  
銀座で歩行者天国始まる  
軽井沢に市立林間学園開設  
県立松戸養護学校開校
- 46年 松戸駅新駅舎完成  
竹ヶ花跨線橋完成(旧水戸街道の踏切が閉鎖)  
旧警察署跡に郵便局庁舎完成  
常磐線複々線化・千代田線が乗り入れ  
日本大学松戸歯学部開校  
豪・ボックスヒル市と姉妹都市提携  
ユーカリ交通公園が開園  
運動公園に武道館完成  
松戸北郵便局開局  
市川松戸有料道路が全線開通
- 47年 冬季オリンピック札幌大会  
栗ヶ沢公園庭球場完成  
沖縄が日本に復帰
- 最初の市民センター常盤平にオープン  
田中角栄氏「日本列島改造論」を発表  
日中国交正常化・パンダ2頭がお目見え  
運動公園に野球場完成  
第1回市民運動会
- 48年 円の変動相場制移行  
国鉄武蔵野線(新松戸～府中本町間)開通  
松本市長急逝に伴う市長選挙で第11代市長に宮間満寿雄氏当選  
第1次石油ショック  
千葉国民体育大会(若潮国体・松戸では庭球と自転車競技)  
江崎玲於奈氏ノーベル物理学賞を受賞
- 49年 市立図書館の新館オープン  
北山市民会館と斎場が完成  
佐藤栄作元首相がノーベル平和賞受賞  
第1回こどもまつり  
運動公園に体育館完成  
第1回松戸まつり(従来の産業まつりを改称)  
文化ホールオープン  
松戸市第1次総合5か年計画(49年～53年)がスタート
- 50年 山陽新幹線(大阪～博多間)開業  
ベトナム戦争終結  
市立松戸高校が開校  
健康増進センターがオープン
- 51年 ロッキード事件発覚  
総合福祉会館完成  
青少年会館が開館  
運動公園に陸上競技場完成
- 52年 衛生会館が完成  
プレハブ校舎完全解消  
休日夜間急病診療所がスタート  
馬橋消防署が開署  
松戸市長期構想決定  
休日歯科診療所が開設
- 
- 53年 ゴミの4分別収集始まる  
松雲亭完成  
成田新東京国際空港が開港  
市立林間学園白樺高原荘が完成  
武蔵野線の新松戸～西船橋間が開通し全線開通に
- 54年 国公立大学の共通1次試験制度始まる  
第2次総合5か年計画がスタート  
六実消防署が完成

# 松戸市の年表 (太字…社会の動き)

昭和		民間テレビ放送を開始	
18年	松戸町・高木村・馬橋村が合併し、県下7番目の市として松戸市が誕生 (人口40,433人・初代市長門六郎氏就任) 東京が都制を実施	29年	ビキニ水爆実験で第5福竜丸被災 東葛市誕生 (小金町・柏町・田中村の合併)、9月に小金町の大部分を松戸市に編入 (松戸市の人口は66,709人に 市政協力委員制度が発足 消防本部・消防署制度が発足 青函連絡船洞爺丸が転覆
19年	B29本土来襲を開始	30年	新京成電鉄線松戸～京成津田沼間が開通 1円のアルミ硬貨が誕生
20年	日本無条件降伏	31年	沼南村の一部高柳地区などを編入 日本が国際連合に加盟
21年	物価統制令を公布施行 市立国民学校が市立小学校と改称 (中部・矢切・南部・北部・東部・高木・高木二・馬橋小、小金町立小金小) 日本国と呼称を決定	32年	5千円札を発行 100円銀貨を発行
22年	労働基準法施行 六・三制男女共学の新学制制定 市立第一・第二・第四・第六中学校開校 公選初代市長に恩田明氏就任 日本国憲法施行 小金町立小金中学校開校 キャサリン台風による江戸川の大洪水 文部省当用漢字音訓表発表	33年	北松戸駅が常設駅になる 1万円札を発行
23年	自治体警察生まれる (29年に廃止)	34年	メートル法実施 皇太子ご成婚 市役所が現在の伊勢丹駐車場付近から根本に移転 国民年金法公布
24年	市立第三・第五中学校開校 1ドル360円の為替レート決定 千葉農業専門学校が千葉大学園芸学部になる 日本国有鉄道・専売公社発足 松戸電報電話局が開局 常磐線松戸～取手間が電化 第1回松戸市文化祭を開催 湯川秀樹氏ノーベル物理学賞受賞	35年	常盤平団地の一部が入居開始 稔台と北松戸に工業団地造成 テレビカラー放送を開始 ケネディ氏が米大統領に
25年	1000円札発行 万満寺金剛力士像が国の重要文化財に 朝鮮戦争始まる	36年	市営火葬場が完成 国道6号線松戸バイパス開通 ガガーリン大佐 人類初の宇宙飛行
26年	中部小に市立図書館開設 公選第2代市長に坂巻林之助氏就任 日米安全保障条約を調印 常磐線上野～松戸間が8両編成に	37年	小金上水道が給水を開始 常盤平支所を設置 七右衛門新田に塵茶焼却場 <sup>じんかい</sup> が完成 松飛台工業団地の造成
27年	北松戸駅が競輪開催日だけ停車する駅として設置される 松戸駅に東口を開設	38年	県道松戸流山線が開通 北松戸に初の市営保育所 ケネディ大統領が暗殺される
28年	公選第3代市長に石橋与市氏就任 NHKテレビ本放送を開始 松戸～浅草間に京成バス運行開始	39年	県の出先機関東葛飾支庁が開設 松戸の電話に市内局番 (62) ができる 観光梨園始まる 東海道新幹線開通 東京オリンピック開催 市民会館完成
		40年	県立小金高校が開校